

FSPORT PARTS(TRD)

MS303-53003/4 パフォーマンスダンパーセット

取付・取扱説明書

この度はIS用パフォーマンスダンパーセットをお買上げ頂き、有難うございます。
本書には上記TRDパフォーマンスダンパーセットの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施して下さい。なお、本書は必ずお客様へお渡し下さい。

★本商品の未登録車への取付けは出来ません、車両登録後に取付けを行って下さい。

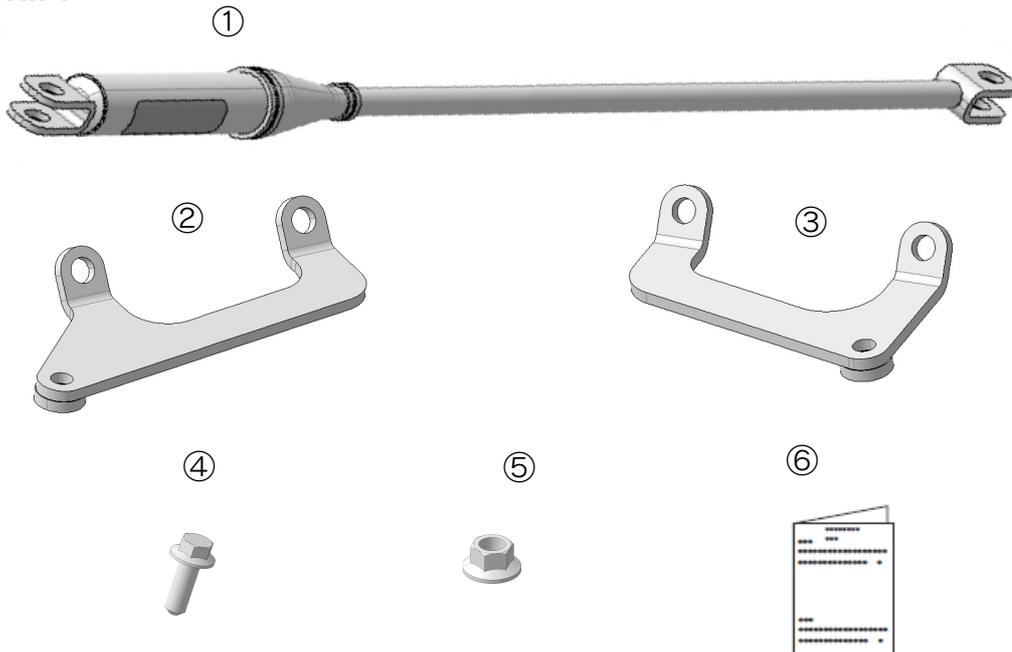
■品番・適合車種（リヤ側のみの取付け作業になります）

品番	適合	型式	年式	備考
MS303-53003	IS300h	AVE30	'13.05 ~ '16.09	マイナーチェンジ以前
	IS350	GSE31	'16.10 ~	
	IS200t	ASE30	'16.10 ~	
MS303-53004	IS300h	AVE30/35	'16.10 ~	マイナーチェンジ以降

■構成部品

	部品名	品番	数量	備考
①	リヤパフォーマンスダンパー		1	L=821.5mm
②	リヤダンパーBKT RH		1	t=6.0mm
③	リヤダンパーBKT LH		1	t=6.0mm
④	フランジボルト	91552-K1030	2	M10×P1.25×L30 レクサス純正部品
⑤	フランジナット	94151-81041	2	M10×P1.25 レクサス純正部品
⑥	取付・取扱説明書(本書)		1	

■構成部品図



■ 目次

1. 適合・構成部品・構成部品図.....	1
2. 取付けに必要な工具・保護具・消耗品.....	2
3. 取付け取扱上のご注意.....	2
4. TRDパフォーマンスダンパー取付け要領.....	3
5. 取付け後の確認・点検.....	3

■ 取付けに必要な工具

一般工具・トルクレンチ、

■ 取付けに必要な保護具・消耗品

保護メガネ、軍手、保護シート、保護テープ

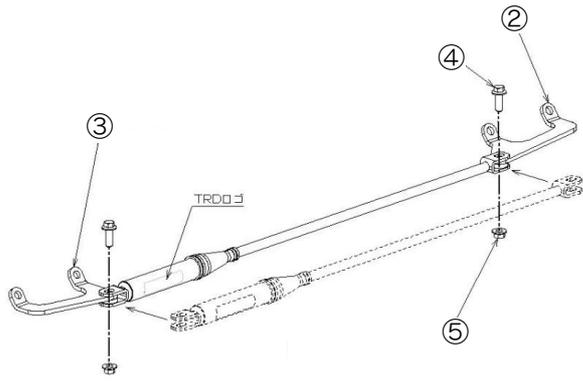
■ 取付け・取扱い上のご注意

 警告	この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと人が傷害を負ったり、物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。
	してはいけない行為
	必ずおこなっていただくこと

警告

-  本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因になります。
-  取付け作業は、必ずエンジンが冷えていることを確認してください。エンジンルーム、マフラーが熱いとヤケドをする恐れがあります。
-  取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行なってください。車両が予期せず動き、体を挟むなどの重度な事故の原因となります。
-  取付けの際は、指定トルクに従って、取付けボルト・ナット類を締付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩んで、脱落などにより事故を招くおそれがあります。また締付トルクが過大だとネジが破損する恐れがあります。
-  取付け後、本商品と他の部品との干渉を確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  本商品装着後に、衝突などの強い衝撃を受けた場合は直ちにご使用を中止してください。取付け部分や本体に、変形や破損、故障が生じる場合があります。必ず、自動車整備工場にて点検を受けてください。
-  本商品取付け後、走行中に異常な振動や異音を感じたら直ちに安全な場所に停車してください。そのまま走行を続けると、重大な事故や破損の原因となる場合があります。整備工場にて点検を受けてください。

図 1



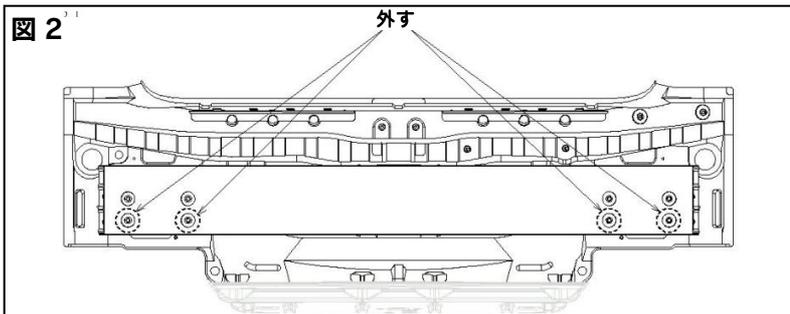
パフォーマンスダンパーの取付け。

1. 図1で示すようにリヤパフォーマンスダンパー両端に構成部品②③のBKTを入れ、上側より④のボルトを挿入し、⑤のナットで仮締めする。

△注意

- ・パフォーマンスダンパーはシリンダー部分をLH側にし、TRDロゴマークが後向きとなるように組付けて下さい。

図 2

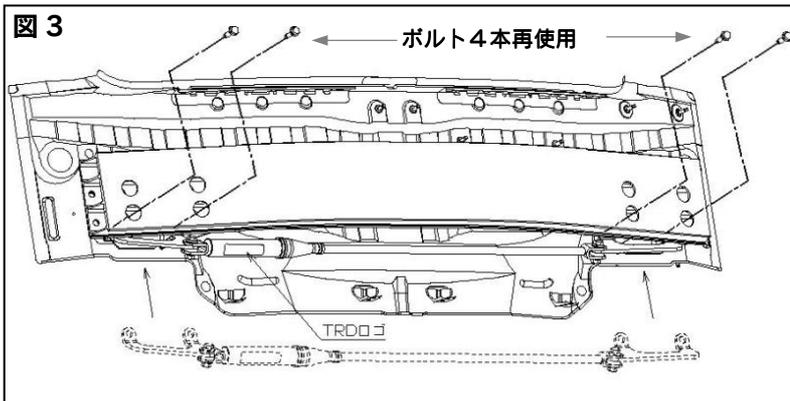


2. 修理書に従ってバンパーカバーとエネルギーアブソーバーを取外し、リーンホースメントを止めているボルト下側各2本を取外す

△注意

- ・外したボルトは再使用します。

図 3



3. 作業1で組付けたパフォーマンスダンパー & BKTを図3のようにリーンホースメント下側ボルト部に取付け $20\text{N}\cdot\text{m}$ で締付ける。

ブラケット&締結部の本締付け。

1. 車両を作業ピット又は乗上式プレートリフトに移動し、サスペンションに車重が掛かった状態にしBKTの取付けトルクを再確認する。
2. Fr・Rr共にパフォーマンスダンパーとBKTの締結部を $55\text{N}\cdot\text{m}$ で締付ける。

△注意

- ・バンパーカバーの内部になる為、再確認が困難になります。確実に締付けて下さい。

車両の復元

修理書に従い、リヤバンパーカバーを復元する。

■ 取付け後の確認・点検

- ・取付け作業により各部の灯火類・センサー等の再設定・調整が必要な場合があります。該当車両の修理書に従い、作業を行ってください。
- ・取付け後、数キロの走行を行い、異音等がないことを確認する。